ピロミド酸250mg錠

溶出試験　本品1個をとり，試験液にラウリル硫酸ナトリウムの pH 8.0 のリン酸水素二ナトリウム・クエン酸緩衝液溶液（3 → 200） 900 mL を用い，溶出試験法第2法により，毎分 100 回転で試験を行う．溶出試験を開始し，45 分後，溶出液 20 mL をとり，孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10 mL を除き，次のろ液 1 mL を正確に量り，試験液を加えて正確に 100 mL とし，試料溶液とする．別にピロミド酸標準品を 105℃ で 3 時間乾燥し，その約 0.028 g を精密に量り，試験液に溶かし，正確に 200 mL とする．この液 2 mL を正確に量り，試験液を加えて 100 mL とし，標準溶液とする．

試料溶液及び標準溶液につき，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 274 nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品が溶出規格を満たすときは適合とする．

ピロミド酸（$C_{14}H_{16}N_4O_3$）の表示量に対する溶出率（%）

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{900}{C}$$

Ws：ピロミド酸標準品の量（mg）

C：1錠中のピロミド酸（$C_{14}H_{16}N_4O_3$）の表示量（mg）

溶出規格

表示量	規定時間	溶出率
250 mg	45 分	75 % 以上

ピロミド酸標準品　ピロミド酸（局外規）．ただし，定量するとき，ピロミド酸（$C_{14}H_{16}N_4O_3$）99.0 % 以上を含むもの．

リン酸水素二ナトリウム・クエン酸緩衝液，pH 8.0　リン酸水素二ナトリウム十二水和物 17.9 g を水に溶かし，1000 mL とする．この液に，クエン酸一水和物 5.3 g を水に溶かして 1000 mL とした液を pH 8.0 になるまで加える．